

第 1 2 回教育委員会定例会会議録

平成 2 6 年 1 2 月 2 4 日 (水)

場所：国立市役所教育委員会室

出席委員	委員	長	山口直樹
	委員長職務代理者		城所久恵
	委員		嵐山光三郎
	委員		高橋宏
	教育長		是松昭一
出席職員	教育次長		宮崎宏一
	教育総務課長		川島慶之
	教育指導支援課長		金子真吾
	指導担当課長		三浦利信
	生涯学習課長		津田智宏
	給食センター所長		本多孝裕
	公民館長		石田進
	図書館長		森永正
	指導主事		荒西岳広
	指導主事		植木淳

国立市教育委員会

付議案件

区分	件名	
	教育長報告	
その他 報告事項	1)平成26年国立市議会第4回定例会について	口頭説明
	2)11月ふれあい月間(不登校、いじめに対する取組)に関する報告について	
	3)市教委名義使用について(5件)	
	4)要望書について(1件)	

午後2時00分開議

【山口委員長】 皆様、こんにちは。本日は、12月24日、クリスマスイブです。小学校、中学校も、明日、終業式ということで、あと2日間で仕事納め、年末も迫ってまいりました。最近、寒さが非常に厳しく、北のほうは大雪で、年内にこれほどの大雪ということがないくらい降っているようなことを聞いております。

これから、平成26年第12回の教育委員会定例会を開催させていただきます。

本日の会議録署名委員を嵐山委員にお願いいたします。よろしいでしょうか。

【嵐山委員】 はい。

【山口委員長】 ありがとうございます。

議題(1) 教育長報告

【山口委員長】 それでは、審議に入りたいと思います。

では、初めに教育長報告をお願いいたします。

是松教育長。

【是松教育長】 それでは、11月19日の第11回定例教育委員会以後の教育委員会の事業について、ご報告申し上げます。

11月19日の定例教育委員会直前に、教育委員会から市長へ、平成27年度の教育費の主要施策にかかわる予算要望を行いました。

11月20日木曜日に、図書館協議会、スポーツ推進委員定例会を開催いたしました。

11月22日土曜日に、一中におきまして、道徳授業地区公開講座が開催されました。

11月26日水曜日には、市教委の学校訪問で、二小を訪問いたしました。これをもちまして、本年度の学校訪問が、全て終了したところとなっております。

11月27日木曜日、給食センター運営審議会を開催いたしました。

11月30日日曜日には、郷土文化館におきまして、緑川東遺跡の石棒シンポジウムを開催いたしました。

12月1日月曜日から18日まで、市議会、第4回定例会が開会されております。

同日、芸小ホールの整備工事が終了し、開館をしたところでございます。

12月2日火曜日、中学生東京駅伝の選手結団式を、桐朋中学で行いました。

同日、給食センター献立作成委員会を開催しております。

12月3日水曜日には、校長会を開催いたしました。

同日、中央図書館の耐震工事が終了し、開館をいたしました。

12月5日金曜日、文化財保護審議会を、12月9日火曜日に、公民館運営審議会を開催しております。

12月10日水曜日に、副校長会を開催いたしました。

同日、市議会の総務文教委員会が開催されております。

12月11日木曜日に、スポーツ推進委員定例会を開催いたしました。

12月12日金曜日には、給食センター物資納入登録業者選定委員会を開催しております。

12月13日、総合体育館の耐震工事が終了し、開館いたしました。

12月16日火曜日、社会教育委員の会を開催しております。

12月18日木曜日に、市議会第4回定例会、最終本会議が開催されました。なお、市議会における教育委員会関連の議案にかかわる審議の経過と結果につきましては、後ほど、教育次長より報告をいたします。

同日、国立市教育リーダー研修会の最終回を、開催いたしております。

12月19日金曜日には、平成26年度の第1回国立市教育フォーラムを開催いたしました。新入学児童向け、特に、就学に不安を抱えるご家庭向けの学校生活のガイダンス、あるいは、相談等を行ったところでございます。

同日、東京都教育委員会連合会の第3ブロック研修会が行われまして、東大和市へ、山口委員長が出席いたしました。

なお、本日をもちまして、第2学期の学校給食が、各校におきまして、全て終了したところでございます。

1点補足で、今年度といたしますが、この冬に入りましてのインフルエンザの発生状況につきまして、ご報告申し上げておきます。

12月に入りまして、徐々に、インフルエンザに罹患する児童・生徒がふえてまいりまして、12月4日に、七小の6年1組、6年2組が、午後より学級閉鎖したのを皮切りに、各校で、インフルエンザ対応に伴う学級閉鎖が出ております。特に、先週、18、19日におきましては、5校で、10クラスから9クラスの学級閉鎖が出ております。祝日を挟みまして、22日においても、9クラスの学級閉鎖が出ておりましたが、本日におきましては、1校において、3クラスの学級閉鎖が出ているところにとどまっております。

明日をもって、2学期の終了となりますので、当分は、お正月休みの期間を挟んで、インフルエンザも落ちついていただければと思っておりますが、また、1月以降、3学期始業日以降、インフルエンザの動向を見守っていきたいと思っております。

教育長報告は、以上です。

【山口委員長】 ありがとうございます。

ご意見、ご質問などがありましたらお願いいたします。

城所委員。

【城所委員】 この間も、いろいろと学校に伺わせていただいたのですが、中でも、幾つか印象に残ったことをお伝えしたいと思います。

まず、道徳地区公開講座で、一中に伺ったのですが、講演会の講師に、シンガーソングライターの女性の方をお招きしていました。公表はされてはいるのですが、アスペルガー症候群をお持ちだという方でした。その方のメッセージが、とてもよかったといたしますが、子どもたちにとっても、聞かせていただいた大人、皆さんにとっても、とてもよくて、「うたの国」の代表という名前で、この方は、ご自分で会社を興していらっしゃるのですが、なぜ、「うたの国」なのかといたしますと、歌っているときだけが、みんなと同じところにいられて、孤独を感じないということにつけられたとおっしゃっていました。自分は、いつも自分の世界観があって、なかなか、他者と相容れないところに、とても悩みを感じていたということだったので、あるとき、自分だけではなくて、みんなも、それぞれ自分の世界観があって、みんな違うのだということに立ったときに、本当に、道が開けて、生きていけると実感したということをお話しされていました。

このことは、日常使えることで、みんなが違うことが、「いい、悪い」などということではなく

て、みんなが違って、違っているからというところに立って、理解を始めるというところは、私もとても大事だと、日常思っています。この方も、全てが個性であるというようにおっしゃっていて、どうしてもできないところや、マイナスのところに行きがちなのですけれども、やはり、自分ができることや、得意なことなどということを、調子に乗っている、自慢しているなどではなくて、本当に、そのことが自分は大好きで、得意で、やっていて、とてもうれしいなどというところに目を向けて、子どもたちを育てていくことが、とても大切ではないかというように思わせていただいた講演会でした。

もう1点は、中学生の駅伝大会の結団式にも行かせていただきました。去年は、残念ながら、雪で中止になってしまったのですけれども、結団式の中で、おととしか、その前でしたか、事務局の方がつくっていただいた映像を見せていただいたのですけれども、何度見ても涙が出てくる感じといいですか、子どもたちの一生懸命やっている姿を編集していただいて、子どもたちも食い入るように見ていた姿が印象的でした。

選手代表の言葉を、男子と女子のそれぞれ1人ずつに述べていただいたのですけれども、途中で忘れてしまったり、「どうしよう」という顔をしたり、たどたどしくなったりと、いろいろあったのですけれども、自分の言葉で、「みんなと頑張る」という言葉を、みんなの前で伝えていて、本当に、心温まる会になりました。

今回は、桐朋中学校の会場を貸していただいたので、いつもと少し雰囲気違って、引き締まると思いますか、何と申しますか、少しお祝いのような会場の力もあって、そのような会を、皆さんとできたことは、とてもよかったと思いました。

それから、図書館の耐震工事が終わったので、行かせていただいたのですけれども、実際、今までとスペースは変わらないのですけれども、多少、棚の様子などが変わっていたり、壁もきれいに、白くなったような印象があって、以前より、とても広くて、清々しい感じがしました。

長い間、お休みになっていて、たくさんの市民の方にもご不便をかけたかと思うのですが、その日も、たくさんの方がおいでになっていて、ますます使っていただけたらいいと思いました。

質問を、1件お願いします。

国立市教育フォーラムですが、私は参加できなかったのですが、アンケートをとられたりして、ご意見等がありましたら、この場で教えていただきたいと思います。

以上です。

【山口委員長】 ありがとうございます。

質問が1件ありました。教育フォーラムは、12月19日、先週の金曜日に行われたようでも、アンケートや反応などですが、あるようでしたら、お願いします。

荒西指導主事。

【荒西指導主事】 では、私から、国立市教育フォーラムの参加者の声について、お話しいたします。

今回は、少人数での会になったのですが、参加したそれぞれの方から、アンケートを書いていただきました。

まず、小学校の1日、それから、スケジュールなど、どのような点を大切にしているかなどの生の声を聞ける機会は、なかなかなかったので、大変充実した内容に、満足しているといった意見をいただいております。

ほかの方々に、一番は、やはり、今まで不安だったことが、安心に変わったという方が、多くいらっしゃって、そのあたりは、成果だったと思います。

また、学校の先生に、各校1名ずつ来ていただいて、直接、話のやりとりをしていただいた場面を設けましたので、そちらについても、大変ありがたかったというような話を伺っています。

参加者は、とても有意義だったというご意見をいただいていたのですが、人数が少なかったということは、今後、日程の調整等、課題であると感じておりますので、来年度に、生かしていきたいと思っております。

以上です。

【山口委員長】 よろしいでしょうか。

【城所委員】 はい。ありがとうございます。

【山口委員長】 高橋委員、お願いします。

【高橋委員】 私は、小・中2校を訪問した感想と、それから、今、城所委員が言われた、中学生の東京駅伝選手結団式について、感想を述べたいと思います。

まず先に、結団式ですが、駅伝選手の壮行会にふさわしい会場であって、さらに、事務局の準備も万端整っていて、大変ご苦労さまでした。

次に、一中の道徳授業地区公開講座では、道徳の担当教員が授業者となって、他の教員全員が生徒役となって、模擬授業を事前に行って、この当日を迎えたという話を聞きまして、中学校では、小学校に比べると、道徳の授業がやりにくいという実態があると思いますが、そういう壁を乗り越えて、このトライする精神に、私も感心しました。1年生から3年生まで、同じ資料を使って、同じ指導案で授業が行われるという、全教師が一丸となって、道徳の授業に取り組むという意欲を感じました。

それから、二小では、学校長の経営方針を具現化している一面を見ることができました。意欲的な教師のもとで、意欲的な子どもは育つと思います。教育における流行不易がありますけれども、不易の面を、教育心理学者で、兵庫教育大学の元学長をされていた梶田叡一先生が、次のように述べています。

「教師は子どもに対してどのような働きかけをすれば、関心や意欲が生まれるのか。子どもがいつでも自然に大事な問いを持ち、自分なりに何かを考えたり、調べたりするというものではありません」と、まさに、私も同感です。「教師がよく考え、場を準備し、素材を準備し、ある発問を準備しないと、実際、本当の学びにはつながっていかないのです」と述べています。このことは、いつの時代でも変わらない重要な点ではないかと思っています。

国立市が今年度取り組んできています、問題解決的な学習を組み立てる上で、教師は、理科、社会、算数、数学等の教科指導力を向上させることが求められているのではないかと思います。

金子教育指導支援課長を初め、指導主事の先生方の指導力に期待しております。1年間、ご苦労さまでした。

以上です。

【山口委員長】 ありがとうございました。

高橋委員から、お言葉をいただいたように、皆さん、しっかり受けとめて、また、頑張っていたいただければと思います。

ほかにかがでしょうか。

では、私から、全般的な感想、それから、状況報告を1点お願いしたいと思います。

前回、11月19日に定例会が行われまして、それから、約1カ月の間に、学芸会や展覧会が、多くの学校で行われていたり、また、シンポジウムがあったりと、さまざまな文化的等々の行事が行われました。学芸会、展覧会は、とても多かったのですが、はしごをしながら、できるだけのぞかせていただきました。先生方の意欲がとてもあらわれて、それに応えてといいますか、反応してという言い方をしたいのですけれども、子どもたちが反応して、しっかりそのことを楽しんでつくりあげているというように感じました。そういうことも、通常の授業と違う場面での子どもの教育に、本当に、重要なことではないかというように思いますし、やられた先生方自身も、そこでまた、成長されているのではないかということも、勝手に感じながら、のぞかせていただいたところであります。

それから、先週の金曜日に、私どものブロックではないのですけれども、東京都教育委員会連合会の第3ブロック研修に参加をさせていただきました。東大和市がご担当で、国立市は郷土文化館ですけれども、「郷土博物館」という名前で、新しく、プラネタリウムを設置した建物を見させていただいて、いい勉強といいますか、津田生涯学習課長も一緒に行ってもらったのですが、そういうところで、ほかの市の試みを見るということは、必要であると思いました。特に、報告ということよりは、実際にプラネタリウムの実演を見させていただいて、小学校、中学校で、結構利用されているという話を聞きました。久しぶりに星空を見上げて、クリスマス直前だったものですから、感激を持って、帰ってきたところでございます。

それから、ご報告いただいたのですが、先ほど城所委員も言われていましたけれども、図書館も含めて、芸術小ホールと体育館の工事も終わって、運用が始まったというところですが、工事の終了状況と、その後の利用のされ方等々を、簡単でいいのですが、ご報告をお願いしたいと思います。

津田生涯学習課長。

【津田生涯学習課長】 私から、体育館と芸術小ホールの状況について、ご報告いたします。

皆様のご協力により、予定どおりの開館となっております。

芸術小ホールにつきましては、舞台の照明、音響も、この工事にあわせて変えたものですが、市民の方からは、特に、スピーカーの音がよくなったという声を聞いております。

次に、体育館ですけれども、今回、特に、プールの濾過器や水槽の塗装も塗り直しましたので、水がきれいになったというご意見をいただいております。また、卓球室の照明もLEDに変えておりますので、見やすくなったという報告もあります。

一方では、メインが耐震工事ということもありますので、施設のどこが変わったのかというご意見もあると聞いております。

全般としましては、無事、工事が終了して開始されたという状態となっております。

以上です。

【山口委員長】 ありがとうございます。

森永図書館長。

【森永図書館長】 それでは、中央図書館の耐震工事終了につきまして、ご報告申し上げます。

7月1日から11月末までの5カ月間、中央図書館の耐震工事を行いました。予定どおり、工事は終了しまして、館内での補強、外壁の補修、列柱の撤去、外壁塗装、室内の塗装など、全ての工事を予定どおり終えて、12月3日9時30分から、オープンいたしました。

ご利用者の方は、図書館の開館を待ちわびていたということで、早速、多くの本の貸し出しを受け

ておりました。

館内につきましては、白系の塗装で明るい雰囲気になったということと、全体的に棚の中の本の数なども若干減らして整理したということで、本が探しやすくなったというような声もいただいております。

開館後、順調に運営を進めております。

以上です。

【山口委員長】 ありがとうございます。

無事に工事も終わってということで、喜ばしいことだと思います。

ほかには、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

議題(2) その他報告事項1) 平成26年国立市議会第4回定例会について

【山口委員長】 では、よろしければ、次に、その他報告事項1に移りたいと思います。

平成26年国立市議会第4回定例会についてに入ります。

宮崎教育次長。

【宮崎教育次長】 それでは、教育委員会関係の案件を中心に、平成26年国立市議会第4回定例会について、ご報告申し上げます。

本定例会は、平成26年12月1日から18日間の会期で開催されました。初日の本会議では、国立市いじめ防止対策推進条例案等、市長提出議案12件と、陳情9件が提出され、各常任委員会にそれぞれ付託されました。また、継続審査の扱いの各会計の平成25年度歳入歳出決算が採決され、全て認定されました。

12月3日には、国立第五小学校のプール改修工事を含む平成26年国立市一般会計補正予算第5号案が、12月8日には、国立市一般職の任期つき職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案等、市長提出議案10件が追加提出され、各常任委員会にそれぞれ付託されました。

12月3日から5日まで、及び8日の4日間は、一般質問が行われました。20名の議員が一般質問を行い、このうち16名の議員から教育にかかわる質問がありました。

自由民主党・明政会・石塚議員より、通学路の安全確保のためにも、防犯カメラの設置要望が強く出ているが、その対応はどうか、子供の読書力向上のために「読書貯金通帳」の導入を、学校の図書室及び市の図書館で活用することを検討できないかについて、みらいのくにたち・望月議員より、国立市と大学との連携について、不登校・引きこもり者の支援体制について、共産党・長内議員より、学校給食センターは地元農家と農産物栽培の契約を結んで、畑の見える低農薬の新鮮な野菜を利用してはどうか、教育委員会は児童生徒が給食を通じて地元農家と交流を深め、地域農業に関心を持ち、援農へ発展する施策を進めるべきではないか、自由民主党・明政会・東議員より、道徳教育の現状と今後の方針について、教職員の業務改善について、児童・生徒の「問題行動調査」について、生活困窮に陥っている子供の支援について、緑の党・重松議員より、学校エアコン稼働により増加した温室効果ガス排出量は、教育委員会内のどの施策で吸収し、全体を削減するのか、自由民主党・明政会・大和議員より、通学路における防犯カメラ設置の進捗について、第三中学校への夜間照明設置の進捗について、小中学校における地域連携の現状と今後について、民主党・稗田議員より、市内通学路の現状と今後の対策について、がん対策について、新しい風・藤江議員より、国立市公民館運営審議会

答申について、生活者ネット・小川議員より、通学路への防犯カメラ設置に寄せられている課題と懸念について、公明党・中川議員より、市立第七小学校の南側通路の整備について、公明党・小口議員より、泉地域から一小への新規通学路の安全対策について、生活者ネット・前田議員より、国立駅周辺に子ども図書館、子どもの遊び場をつくるべきではないか、不登校や虐待、ひきこもり等「生きづらさ」を抱えた子ども・若者の居場所はあるか、共産党・尾張議員より、学校図書館を長期休暇中にも開館してはどうか、避難所ともなる小中学校のトイレの抜本改修の計画・実施を、早急に行うべきだがどうか、自由民主党・明政会・石井議員より、9月議会で実施した小学生の議会見学について、国立市退職校長会の設立について、生活者ネット・阿部議員より、小学校の外国語活動について、こぶしの木・上村議員より、子どもへの学校における体罰を許さない仕組みをどうつくっていくかについて、以上の質問がございました。

12月10日に総務文教委員会が、11日に建設環境委員会が、12日に福祉保険委員会が開催され、本会議からの付託案件が審査されました。

教育委員会関係では、国立市いじめ防止対策推進条例案と、教育費の歳入の補正予算案を含む、平成26年度一般会計補正予算第5号案が、総務文教委員会で審査されました。

12月18日に最終本会議が開催され、議員提出議案10件が追加提出され、また、国立市いじめ防止対策推進条例案に対し、修正動議が追加提出されました。

国立市いじめ防止対策推進条例については、私ども当局提案の原案から、「第4条いじめの禁止規定」を削除した修正案が可決されました。修正案の提出については、若干、経過がございまして、まず、12月15日で、一旦修正動議の提出についてということで、修正案が提出されました。その内容は、第4条いじめの禁止規定です。いじめから守られる権利と題しまして、「児童等はいじめから心身を守られる権利を有する」というものでございました。その後、12月17日付で、改めて、もとの修正案が撤回となりまして、新たな修正案が提出されました。その内容は、「第4条いじめの禁止規定」を削り、以降、条を繰り上げるというものでございました。そのいじめの禁止規定を削除した修正案が可決されたという状況でございます。

さらに、その可決後、決議の動議が追加提出され、可決されました。決議の内容は、条例の施行に当たっては、子どもの権利条約の理念に基づき、当事者である児童等の……。

【山口委員長】 私たちが、参考資料に、手元にもっている資料ですね。

【宮崎教育次長】 そうですが、委員の方には参考として、追加で資料を置きましたが、傍聴の方には置いていないので、今、少し内容を読み上げているというところです。

【山口委員長】 わかりました。どうぞ、続けてください。

【宮崎教育次長】 では、よろしいですか。

【山口委員長】 はい。

【宮崎教育次長】 決議の内容は、「条例の施行に当たっては、子どもの権利条約の理念に基づき、当事者である児童等の意見を十分に聞き、児童等がいじめから心身を守られる権利が保障されるよう努めること」というものです。

その他の市長提出議案及び議員提出議案は、全て原案可決となりました。

以上、平成26年国立市議会第4回定例会の報告でございます。

以上でございます。

【山口委員長】 ありがとうございました。

幾つかの案件、予算等々はとありました。いじめ防止条例に関しては、動議によって修正可決で、付帯決議がついた状況だというように理解しました。

ご質問、ご感想、ご意見などございましたら、お願いいたします。

では、私から、感想になるのですが、今回、総務文教委員会と、市議会の最終日を傍聴させていただきました。両方とも、この動議が出るような、特に、第4条のところの問題になっていて、いじめを禁止する条例のところです。

私の感想は、いじめは絶対いけないものだということは、皆様、そのことは共通理解されているのですが、細かく見ていったときに、考え方の細かなところの違いや、そういうところを、結構、議論されていたというようには感じております。

一番、思ったことは、特に、最終本会議のときに、いじめに関しては、午前11時に議論が始まりまして、私は最後まで傍聴したかったのですが、リーダー研の時間が迫っていたので、最後抜けたのですが、私が抜けた時間は、午後3時10分です。それまでで、まだ終わっていませんでした。おそらく、3時半ぐらいまでかけて、11時から4時間半、間に休憩がありますけれども、実質、3時間半ぐらい、このことについて、議員の方々が、本当に熱心に議論していただいていたということは、とてもうれしいことだと思いました。もちろん、教育委員会で決めたことが修正されたということは、考えなければいけない部分があるのですが、関心を持って皆さん見てくださっているということ自体が、とてもいいことですし、いじめとはどうなのだと、まさに、市民を含めて、市全体で考えることなのだとということで、スタートしたのではないかという感想を持ちました。何もなくて、スッといくよりは、関心を持っていただくということが、一番大きいですし、今後も、いじめというものは続いていく事柄ですので、常に緊張感を持って、見ていくことが必要であるということ、改めて、思った次第でございます。

市議会報告に関しては、よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

議題(3) その他報告事項2) 11月ふれあい月間(不登校、いじめに対する取組)に関する報告について

【山口委員長】 では、よろしければ次に移ります。

その他報告事項2、11月ふれあい月間(不登校、いじめに対する取組)に関する報告についてに移ります。

植木指導主事。

【植木指導主事】 その他報告事項2、11月ふれあい月間(不登校、いじめに対する取組)に関する報告をいたします。

本年度2回目のふれあい月間を、11月に実施いたしました。ふれあい月間は、6月、11月、2月の年3回、設定されています。各学校におけるいじめや不登校、暴力行為等の問題行動への取り組み状況を総点検するとともに、問題行動の未然防止や早期発見・早期対応等につながる具体的な取り組みを推進することを目的としています。いじめ防止に関するビデオを活用した授業をしたり、児童・生徒に学校生活に関するアンケートを実施したりしています。

1学期の始業式から11月30日までの間、不登校を理由に、13日以上欠席している小学生は11名で、前回、6月30日時点での調査より、3名増加しております。中学生は35名で、8名増加しており、特

に、中学校3年生の増加が目立っています。昨年同時期の調査と比較すると、中学3年生は、この1年間で、8名増加をしています。また、昨年度の3年生と比較すると、10名多い状況です。3年生21名のうち、19名が適応指導教室に通級し、高校への進学を目指し、学習に励んでいます。

不登校の原因としては、小・中学生ともに不安など、情緒的混乱が多く挙がっています。いじめを原因とする不登校が小学校で1名おりますが、いじめの問題は解消しており、現在は登校しています。

次に、いじめの認知件数についてです。小学校が10件、中学校が36件、報告されています。このうち、6月のふれあい月間中には解消は見られず、引き続き確認を要した件数が、小学校で4件、中学校で3件ありました。

いじめの対応としては、小学校では、悪口や陰口を言う、きつく注意をするが多く、持ち物をごみ箱やトイレに入れるというものも、1件ありました。中学校では、からかいや悪口が多く、ふざけと称してたたくななどの暴力をふるう行為も数件報告がありました。

小学校では、教職員等が発見するケースが多く、中学校では、本人からの訴えによる発見が多い状況です。11月末では、小学校で5件、中学校で21件が指導を継続中でしたが、現在では、そのうち、小学校3件、中学校19件で、いじめが解消されています。

各学校では、学校いじめ防止対策基本方針について、全教職員の共通理解を図り、組織的対応に努めております。また、ホームページ等への公表を進め、保護者、地域への取り組みの周知を図っております。

各学校が設置をする学校いじめ対策委員会の構成員については、校内の教職員だけではなく、地域や関係機関等々の連携体制の充実に向けて進めております。

今後も、日常的な取り組みを大切に、校門や玄関での登校時の挨拶や、休み時間等の巡回による児童・生徒の様子の観察を行い、いじめの未然防止や早期発見に努めてまいります。

以上です。

【山口委員長】 ありがとうございます。

ご意見、ご質問など、ありましたらお願いいたします。

では、私からですけれども、一つ質問で、いじめのワークショップが、中1を対象に行われておまして、昨年度からスタートしたと理解をしておまして、昨年度は、第一中学校で、ことしは、三つの中学全てで行われたと思っております。

全て終わっているのでしょうか、最後、スクールバディのところまで進んでいるのではないかと思うのですが、その状況と、特に、二中、三中は、ことし初めて行ったところですので、その状況報告をしていただければと思います。

では、植木指導主事、わかる範囲で結構です。

【植木指導主事】 一中、二中、三中ともに、ワークショップは、4回目まで終了しており、三中、二中は、スクールバディトレーニングも終了しております。

スクールバディトレーニングなのですが、インストラクターの方がおっしゃっていたのですが、他地域でないぐらいの多くの生徒の希望があり、三中に至りましては、クラスに数名スクールバディがいるという状況になっています。この状況を見ても、クラスでいじめが起きた際に、「自分はいじめをしない」という宣言をしている生徒がいるということで、大変心強く思っております。

逆に、スクールバディが多いことによって、スクールバディ同士の連携が図りづらく、活動が思う

ように進まないという声もございますが、現在のところ、生徒たちの積極的な気持ちを、大変うれしく思っております。

【山口委員長】 ありがとうございます。

去年から実施をして、子どもたち自身に、自分たちの問題として考えましょうという試みだと、私は全て出させていただいて、理解しております。そのことは、小学生だとまだ発達段階で難しいかもしれないですが、中学生になると、いろいろなことを同時にということが、さまざまな視点から考える素地ができてきている子どもがふえているのではないかと、その子どもたちが、自分たちの問題として考える。わからないところがあるのだけれども、一生懸命考えて、その中で、友達のことも考えるし、自分のこととしても考える。その中で、では、いじめというのはどういうことなのか、それは、いじめられた子を守るということもありますし、今度、いじめるということがどういうことなのか、自分で自分のこととして考えることにもなるのかというように思っております。

これは、こういう形にすれば終わりということではなくて、どんどん、どんどん、年々、年々、形を変えて、こういう問題は、動いてくるのだらうと思うのです。単に、表面的な数字や、ことだけではないので、それに私たちも、何と申しますか、うまく対応していくことが求められることではないかと、市議会の総務文教委員会でも出ていたのですけれども、「いじめというのは、どこから来るのか、大人の社会からではないか」という議論がありました。私も、まさに、そう思うところがあります。やはり、そのこと自体が、逆に言うと、中学生たちが、そういうことを自分たちで考えながら、社会全体もよくなっていくというように、流れがあると思います。

それから、三浦指導担当課長が、総務文教委員会で言われていたのですけれども、国立市の特徴は、まさに、学校なのですけれども、そこに、家庭や地域まで、総合的に、一緒に取り組んでいくことができるのが国立市で、私も、その要素は国立市、この地域の中で、十分あると思いますので、この利点を、うまく生かした、総合的なかわりができていくようになると、地域にとってもいいことになるのではないかと、逆に思ったりして、聞いておりました。

感想まで話してしまいました。ありがとうございました。

ほかには、いかがでしょうか。

城所委員。

【城所委員】 今、山口委員長が、いじめ防止プログラムにふれたのですけれども、一中は、ことし2年目になりましたが、ほかの学校は、まだ1年目なのですけれども、2年目を迎えての一中の様子や、そのあたりで、もし何かおわかりでしたら、お伝えしていただきたいです。

私も、いじめ防止プログラムの中で、印象的なワークショップがあったのですけれども、いじめられた体験と、いじめた体験を紙に書いて、それをインストラクターの方が、無記名で全員分、読み上げるという場面があったのですけれども、自分の体験を文字にして、みんなの前に、名前は出ないのですけれども、さらけるということは、ある意味、とても勇気が要ることであるということと、そういう体験が、一つ完了するプロセスの一端を担うということで、とても大きな出来事だったのではないかと思います。

それを、クラスのみinnで共有するということは、少し危険なプログラムでもあるのですけれども、子どもたちがとても神妙になっていて、そのことを受けとめている場になっていたことは、とてもありがたいというように思いました。

では、一中の件について、お伺いしたいです。

それから、学年にもよると思うのですが、1枚目の不登校の統計をとっているのは、回答者は、本人でしょうか、保護者でしょうか。不登校の理由のところです。

【山口委員長】 城所委員から、いじめのワークショップ、特に、一中に関しては、2年目になったところでの状況はどうかということと、不登校の統計のとり方についての質問がありました。

よろしく願いをいたします。

まず一中から、様子がわかれば、植木指導主事、お願いします。

【植木指導主事】 一中は、昨年度、スクールバディトレーニングを終わっているのが、2年生ですので、2年生のほうでは、既に活動がありまして、ポスターを作成したり、集会等での呼びかけを行っています。

【山口委員長】 一中は、2年生になったところで、少し幅が広がってきたということですね。

【植木指導主事】 はい。今年度は、まだ、トレーニングは終わっていないのですが、そこに、1、2年生で、今度、スクールバディの活動が始まるということなんです。

【山口委員長】 統計は、いかがですか。

植木指導主事。

【植木指導主事】 不登校の調査につきましては、学校が把握をし、分類をしています。

【山口委員長】 わかりました。学校で統計をとったものの報告を受けているということですね。

【植木指導主事】 はい。

【城所委員】 はい。わかりました。

【山口委員長】 ほかには、よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

議題(4) その他報告事項3) 市教委名義使用について(5件)

【山口委員長】 よろしければ、次に移りたいと思います。

その他報告事項3、市教委名義使用についてに移ります。

津田生涯学習課長。

【津田生涯学習課長】 それでは、平成26年度11月分の教育委員会後援等名義使用についてです。お手元の資料のとおり、承認5件でございます。

まず、公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団主催の「第6回くにたちこども美術展」です。子どもの美術への意欲と向上心の育成を図ることを目的に、市内在住・在学の4歳から中学生を対象に、絵画・版画・立体の作品を公募し、その成果を平成27年2月25日から3月5日まで、国立市民芸術小ホール市民ギャラリーにて展覧します。入場は無料です。

2番目は、わくわくこどもフェスタ実行委員会主催の「わくわくこどもフェスタ in ビエンナーレ」です。子どもの文化・芸術体験の場づくりと、参加団体間の交流・関係づくりを目的に、幼児から大人まで、演劇、人形劇、音楽、伝統芸能など、1日に10プログラムが楽しめるイベントを、平成27年2月28日、国立市民芸術小ホールにて行います。参加は無料ですが、一部、有料の講演があります。

3番目は、第13回多摩川ロードレース実行委員会主催の「第13回多摩川ロードレース大会」です。市民・都民を対象に、スポーツの普及と発展に寄与することを目的に、2キロ(小学生)、5キロ(中学生以上)、10キロ(高校生以上)の各種目のロードレース大会を、平成27年2月8日、国立市

多摩川河川敷公園をスタートに開催します。参加に当たりましては、事前申し込みが必要で、参加費は、小学生1,000円、中学生2,000円、大学生以上3,000円です。

4番目は、国際ソロプチミストくにたち主催の「国際ソロプチミスト30年周年記念『森山良子チャリティコンサート』」です。地域への寄附、国際奉仕を目的に、チャリティコンサートを、平成27年7月19日13時より、一橋大学兼松講堂にて開催します。入場料は、4,000円から6,000円となっております。

5番目は、社会福祉法人国立市社会福祉協議会主催の「子育て部会講演会『スポーツが育てる子どものチカラ』」です。子どもとかわる活動をしている市民や保護者が、子どもとのかかわりや活動に生かす機会とすることを目的に、講師よりスポーツ指導の経験を通じて感じたことに関する講演を、平成27年1月18日14時より、くにたち福祉会館大ホールにて行います。参加は無料です。

以上、5件につきまして、教育委員会で審議をし、妥当と判断をいたしましたので、こちらの名義使用については、承認をいたしました。

【山口委員長】 今、報告をいただきました。ご質問、ご意見などございますでしょうか。

感想なのですが、4番目の「森山良子のチャリティコンサート」は、来年の7月と、結構先ですが、後援依頼が出てきているということですね。

【津田生涯学習課長】 はい。

【山口委員長】 答えはいいです。感想です。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

議題(5) その他報告事項4) 要望書について(1件)

【山口委員長】 よろしければ、その他報告事項4、要望書についてに移りたいと思います。

川島教育総務課長。

【川島教育総務課長】 要望は1件です。国立市公民館を守る会より、「公民館職員体制の充実を求める要望書」をいただいております。

以上でございます。

【山口委員長】 報告をいただきました。要望書と、それから、要望書に対する回答がありますので、ごらんいただけますでしょうか。

ご質問、ご意見などいかがでしょうか。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

【山口委員長】 では、よろしければ、本日の審議案件は、全て終了いたしました。

ここで、次回の教育委員会の日程を決めておきたいと思います。どのようになりますでしょうか。宮崎教育次長。

【宮崎教育次長】 今回は、1月27日火曜日、午後2時から、会場は、こちらの教育委員室を予定してございます。

【山口委員長】 それでは、次回の教育委員会をご確認ください。

1月27日火曜日、午後2時から、会場は、こちらの教育委員室となります。

傍聴の皆様、お疲れさまでした。

ことし最後の教育委員会になります。きょうはイブですので、よいクリスマス、それから、よい年越しをしていただければと思います。

お疲れさまでございました。

午後 2 時 5 0 分閉会